

太平洋セメントが米国 Vulcan 社の生コン事業用資産等を買収一格付への影響は限定的

以下は、太平洋セメント株式会社（証券コード：5233）の米国 Vulcan 社の生コンクリート事業用資産等買収についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

本日、当社は米国の Vulcan Materials Company（Vulcan 社）のカリフォルニア州における生コンクリート（生コン）事業用資産等を買収する契約を締結したと公表した。本資産買収は関係当局によるクリアランス等、取引実行のための前提条件が満たされることを前提としており、25 年 12 月までに買収を完了することを目標としている。買収金額は 712 百万ドルである。当社はカリフォルニア州を含む米国西海岸にてセメント、生コン、骨材等を製造・販売してきた。本資産買収が実現すれば、当社の生コン事業の空白地帯であった北カリフォルニアのサンフランシスコ・ベイエリア地区等への進出となる。加えて、既に事業展開している南カリフォルニアのサンディエゴ地区等の事業基盤の強化につながる可能性が高い。JCR では、本件の買収金額はやや大きいものの、当社のキャッシュフロー創出力や現状の財務基盤などを考慮すれば、格付への影響は限定的と考えている。本資産買収が実現した後、シナジーの発現などによって、当社の米国事業が一段と強化されていくか注目していく。

（担当）井上 肇・下田 泰弘

【参考】

発行体：太平洋セメント株式会社

長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル